

水道事業・下水道事業マスタープラン（2011～2021）

# 第 1 期 実 行 計 画

平成 23 年度（2011 年度）～ 平成 25 年度（2013 年度）

横須賀市上下水道局



# 目 次

## 第1章 実行計画策定の基本方針

- 1 実行計画策定の目的……………2
- 2 マスタープラン上の位置付け……………2
- 3 実行計画の期間……………3
- 4 実行計画の対象とする事業……………3
- 5 実行計画の構成……………3
- 6 水道事業と下水道事業の管理目標……………3
- 7 実行計画の進行管理……………3

## 第2章 施策体系別計画

- 1 マスタープランにおける政策・施策の展開……………7
- 2 施策体系別計画……………8

## 索 引

- 1 課別事業索引……………34



# **第1章**

## **実行計画策定の基本方針**

## 1 実行計画策定の目的

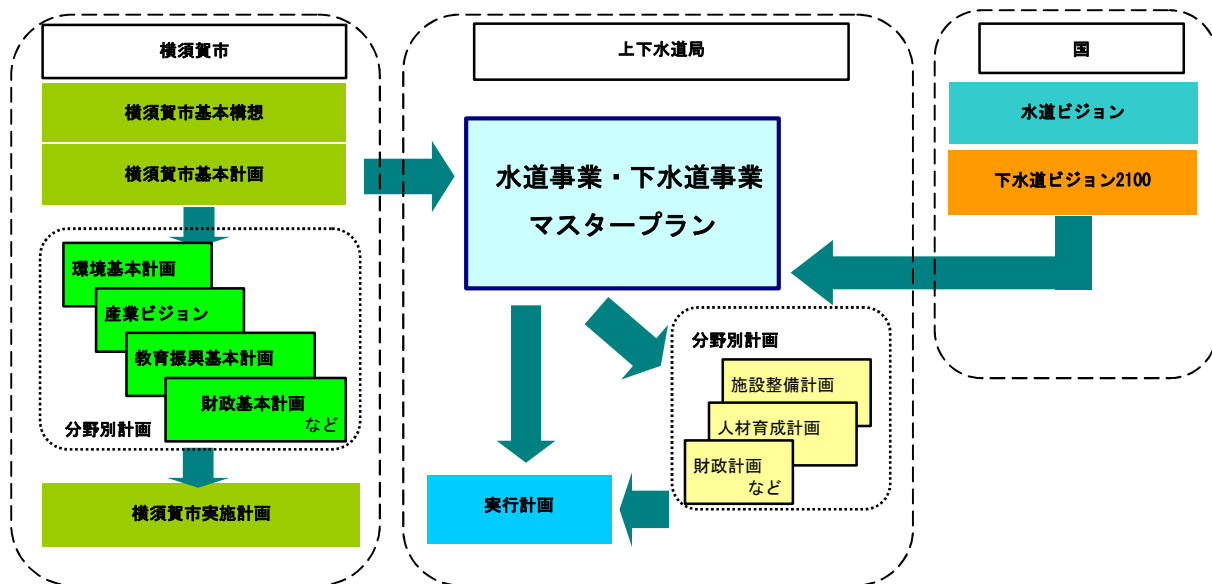
この実行計画は、「水道事業・下水道事業マスタープラン（2011～2021）（以下「マスタープラン」という。）」に掲げるさまざまな施策を、マスタープラン計画期間の最初の3年間に着実に実施していくために策定するものです。

## 2 マスタープラン上の位置付け

実行計画は、マスタープランの構成の上からは、次の図のとおり位置付けています。

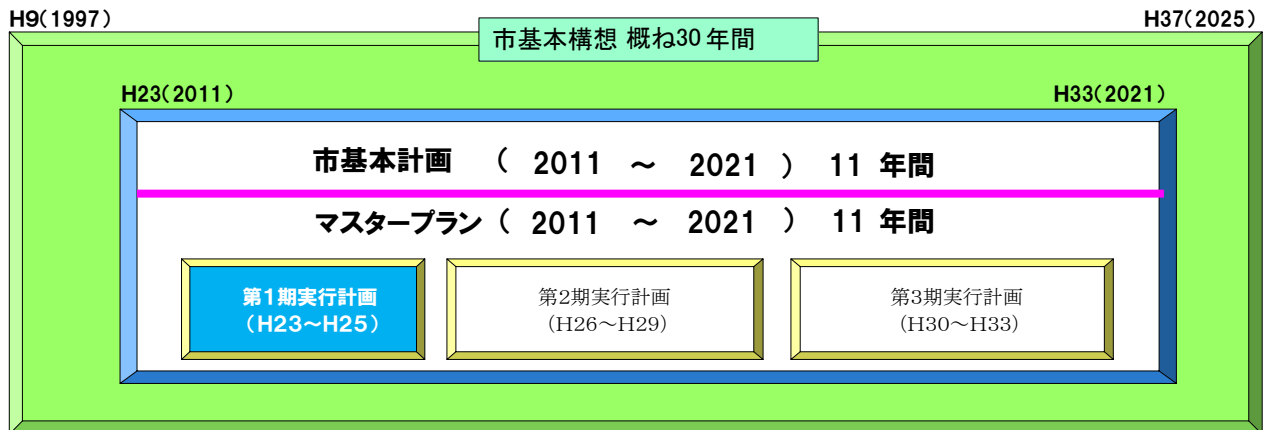
マスタープランは、本市の基本構想及び基本計画に基づき策定される分野別計画の一つとして、水道事業及び下水道事業の方向性を示す役割を担っています。また、国の水道ビジョン、下水道ビジョン2100と整合を図っています。

そして、マスタープランに従って策定される実行計画は、本市の実施計画と整合性を図る役割を担っています。



### 3 実行計画の期間

計画期間は、平成23年度（2011年度）から平成25年度（2013年度）までの3年間です。



### 4 実行計画の対象とする事業

この実行計画は、マスタープランに掲げる施策のうち、今後3年間（平成23年度～25年度）の計画期間中に、上下水道局が実行する主要な事業を対象とします。

### 5 実行計画の構成

この実行計画では、マスタープランに掲げる施策体系に基づき全事業を示した「施策体系別計画」を第2章に掲載します。

### 6 水道事業と下水道事業の管理目標

この実行計画では、お客さまにマスタープランの達成状況を分かりやすくお示しするため、達成すべき目標を明らかにします。（4ページ参照）

この管理目標でマスタープランを進行管理し、次期の実行計画の策定に反映していきます。

### 7 実行計画の進行管理

毎年度、各事業の実施状況及び計画期間中の目標達成状況を把握し、進行管理を行います。

## 管理目標

政策	管理目標		
	内 容	平成 21 年度 実績値	平成 25 年度 目標値
【政策 1】 安全で安定した 水道水の供給	(1) 水質基準適合率の維持（水道事業）（水運用課） 給水栓での水質基準値に対する適合割合 100%を維持します。 【水質基準適合回数／全検査回数】	100%	100%
	(2) 鉛給水管の減少（水道事業） （水道管路整備課・水道管路維持課） 鉛給水管の取替工事を行い、漏水防止及び水質のさらなる向上を図ります。	取替件数 2,803 件	取替件数 4,689 件 (3カ年)
【政策 2】 きれいな川や海 の創出と快適な 生活環境の提供	(3) 水洗化人口率の向上（下水道事業）（給排水課） 下水道未接続家屋への訪問及び文書督促を行い、接続を促進します。 【下水道使用人口／下水道利用可能人口】	94.9%	96.3% 以上
	(4) 合流式下水道改善率の向上（下水道事業） （下水道管渠課・水再生課） 合流式下水道の改善率を向上させ、公共用水域の水質向上を図ります。 【合流式下水道改善面積／合流区域面積】	67.2%	100%
【政策 3】 地球環境への 配慮	(5) CO <sub>2</sub> 排出量の削減（水道事業）（水運用課） 逸見総合管理センター空調設備を高効率型に更新し、CO <sub>2</sub> 排出量を削減します。	—	CO <sub>2</sub> 削減量 4,370 kg /CO <sub>2</sub> -年
	(6) 下水道汚泥リサイクル率の維持（下水道事業）（水再生課） 資源を有効に活用し、環境負荷低減を推進するため、汚泥リサイクルを継続します。 【リサイクル汚泥量／総汚泥処理量】	100%	100%
【政策 4】 危機管理対策 の強化	(7) 災害時重要施設における配水管耐震化施設数の増加 （水道事業）（水道管路整備課） 医療施設及び避難所などの災害時重要施設の配水管を耐震化し、災害時の安定給水を図ります。	86カ所	92カ所
	(8) 雨水幹線整備延長率の向上（下水道事業）（下水道管渠課） 雨水幹線を整備し、浸水被害を防止します。 【雨水幹線整備済延長／計画雨水幹線延長】	80.5%	82.4% 以上
【政策 5】 お客さまとの 信頼関係の強化	(9) 出前授業実施小学校数の増加（経営企画課） 小学校を訪問し、次世代を担う子供たちとコミュニケーションを充実させた広報を実施します。	28校	34校
	(10) 水道及び下水道のイメージの向上（経営企画課） 水道及び下水道に良いイメージを感じていただいているお客さまの割合を 80%以上にします。 【アンケートを実施して、「良い」と答えた割合】	—	80% 以上
【政策 6】 経営基盤の強化	(11) 事業資金の確保（経営企画課） 健全で持続可能な事業運営を実現するため、事業資金を確保します。	2,646 百万円 （水道） 710 百万円 （下水道）	3,858 百万円 （水道） 258 百万円 （下水道）
	(12) 人材育成のための技術継承研修時間の確保（総務監理課） 水道及び下水道のプロフェッショナルな人材を育成するために研修を実施し、技術継承を推進します。	技術継承 研修時間 390 時間	技術継承 研修時間 470 時間



# **第2章**

## **施策体系別計画**

## 第2章-2 「施策体系別計画」に掲載されている事業の見方

### 1 課名

- ・課名は、事業を実施する課名で、平成23年度の組織名を記載しています。

### 2 事業内容

- ・事業を実施する期間の事業内容です。

### 3 事業年度

- ・色のついている年度は、事業を実施する年度です。
- ・「>>」は、実行計画期間以前から実施している事業、あるいは実行計画期間終了後も継続することを表しています。

### 4 当該実行計画期間中の目標

- ・3年間の事業目標です。

### 5 H23～H25事業費

- ・3年間の事業費の合計です。なお、▲は収入額を表しています。

(例)

(単位 千円)

事業名		事業内容					当該実行計画期間中の目標	H23～H25事業費
1	水質管理体制の強化 (水運用課)	水道水の水質を担保するため、水質検査の標準化・管末水質の常時監視・水質汚染事故時の迅速な対応体制の整備などを実施します。					* 水質基準適合率 100%	141,657
水道水質の向上								
施策	1-(1)	事業年度	>>	23	24	25	>>	

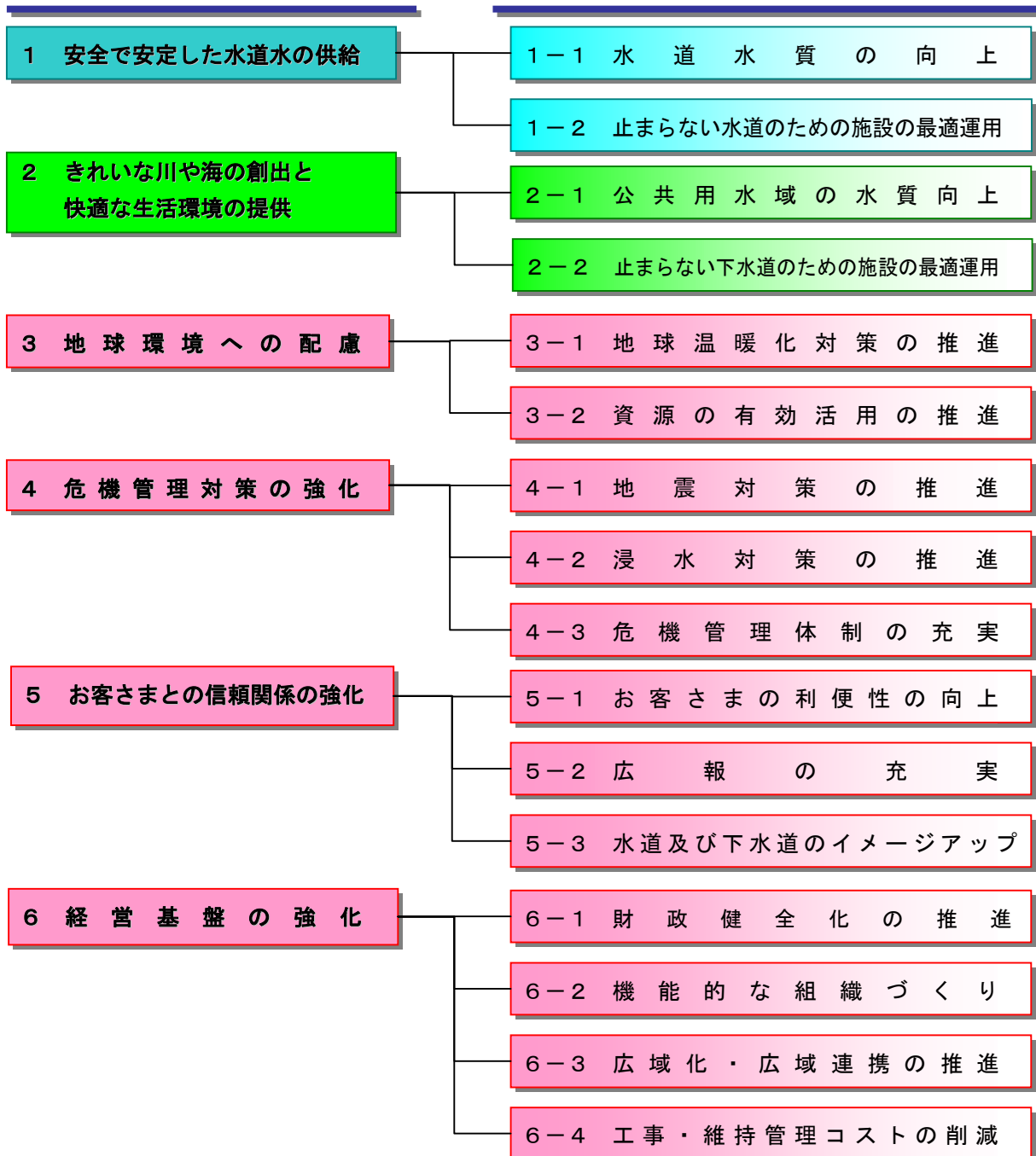
# 1 マスタープランにおける政策・施策の展開

## 1 政策・施策体系

次の6つの政策とそれに関連する16の施策により、経営目標である「いつでも安心して使える止まらない水道・下水道」の達成に取り組んでいきます。

### 政策

### 施策

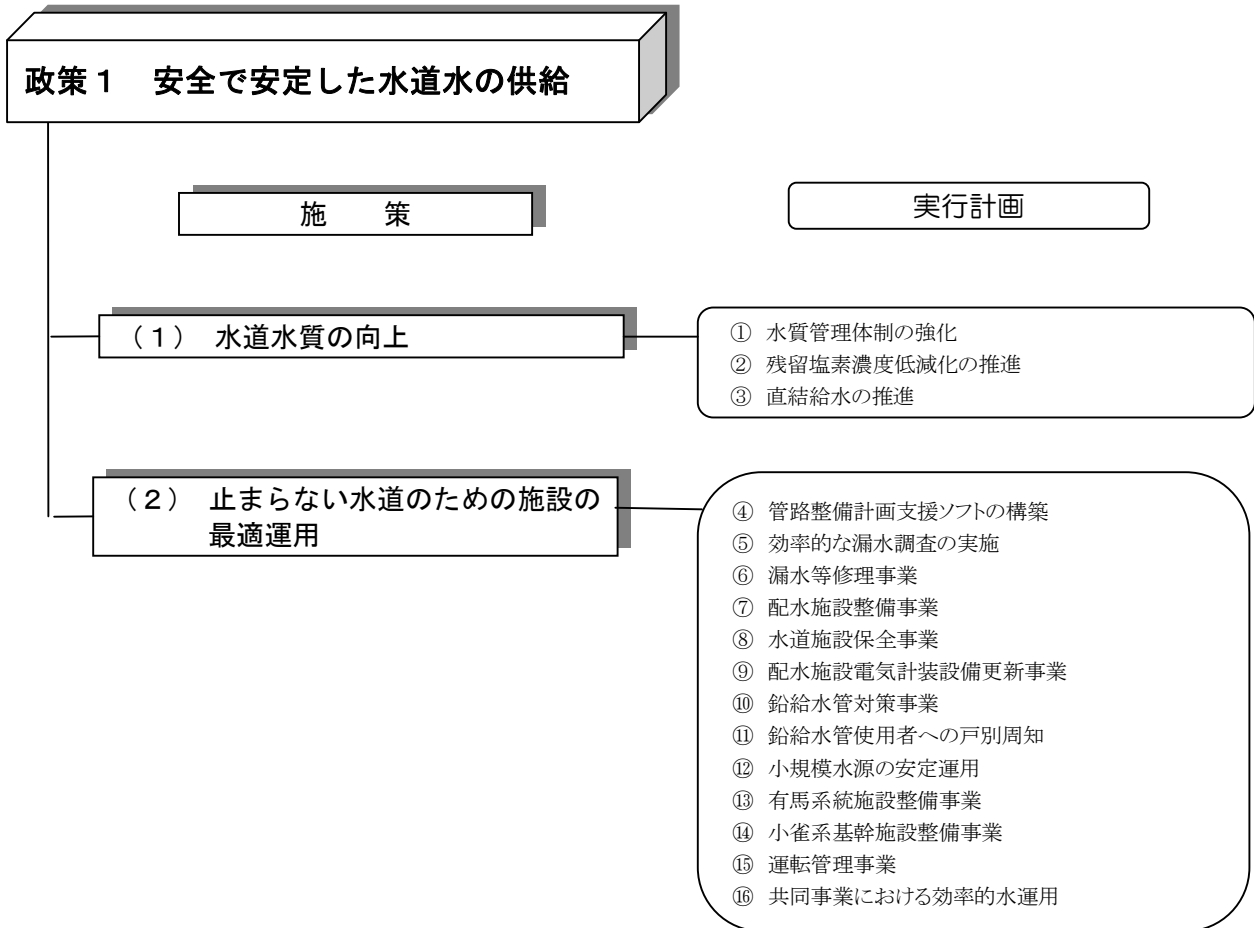


## 2 施策体系別計画

### 1 安全で安定した水道水の供給

水道事業の「安全な水道水の供給」、「安定した給水」という基本的な使命を果たすためには、施設の維持管理・更新を適切に進める必要があります。施設の維持管理・更新には、多額の費用を要することから、これを計画的に進めるとともに、社会環境の変化も踏まえた施設の機能向上や再構築を進めます。

#### ◇施策の体系



(単位 千円)

事業名		事業内容					当該実行計画期間中の目標	H23～H25事業費
1	水質管理体制の強化 (水運用課)	<p>水道水の水質を担保するため、水質検査の標準化・管末水質の常時監視・水質汚染事故時の迅速な対応体制の整備などを実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・水道水質検査計画・水道GLPの適正運用</li> <li>・水質基準強化や検査精度維持に対応した検査体制の整備</li> <li>・自動水質監視装置の活用による残留塩素低減化に関する取組み</li> <li>・送水・配水系における水質監視強化を目的としたシステム作りの検討</li> <li>・「水安全計画」の適正な運用と見直し</li> <li>・お客さまへの水道水質の安全性の情報提供</li> </ul>					* 水質基準適合率 100%	141,657
水道水質の向上								
施策	1－(1)	事業年度	≫	23	24	25	≫	
2	残留塩素濃度低減化の推進 (技術推進課)	<p>実施可能な給水区域から残留塩素濃度低減化を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・残留塩素濃度低減化 (配水管分岐地点での残留塩素0.3～0.7mg/l以下。給水栓の年度内平均値0.5mg/l以下)</li> </ul>					* 平成25年度太田和調整池系統残留塩素濃度平均0.65mg/l以下	651
水道水質の向上								
施策	1－(1)	事業年度	≫	23	24	25	≫	
3	直結給水の推進 (給排水課)	<p>貯水槽使用者に対する指導を行います。 補助加圧装置の適用拡大を検討します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・回転率の低い貯水槽を中心とした巡回など</li> <li>・高台住宅対策としての補助加圧装置の適用拡大の検討</li> </ul>					* 直結給水の推奨	0
水道水質の向上								
施策	1－(1)	事業年度	≫	23	24	25	≫	

1 安全で安定した水道水の供給

(単位 千円)

事業名		事業内容					当該実行計画期間中の目標	H23～H25事業費
4	管路整備計画支援ソフトの構築 (総務監理課)	将来にわたり安定給水を維持するため、管路整備計画を支援するソフトウェアを構築します。  ・計画支援ソフトに対する検討・構築					*平成25年度計画支援システム稼動	15,237
	止まらない水道のための施設の最適運用							
施策	1-(2)	事業年度	>>	23	24	25	>>	
5	効率的な漏水調査の実施 (水道管路維持課)	市内配水管路の計画的な漏水調査を着実に実施します。また、漏水調査方法の検討も随時行います。  ・漏水調査作業委託 ・漏水調査方法の検討・検証					*より効率的な漏水調査方法の実施	85,200
	止まらない水道のための施設の最適運用							
施策	1-(2)	事業年度	>>	23	24	25	>>	
6	漏水等修理事業 (水道管路維持課)	漏水の迅速な修理により、有効率の向上を図ります。  ・配水管漏水修理工事 ・公道内給水管漏水修理工事					*公道内漏水の早期発見、迅速な修理の実施	602,765
	止まらない水道のための施設の最適運用							
施策	1-(2)	事業年度	>>	23	24	25	>>	

(単位 千円)

事業名		事業内容					当該実行計画期間中の目標	H23～H25事業費
7 配水施設整備事業 (水道管路整備課) (水運用課)  止まらない水道のための 施設の最適運用		安定給水を図るため、経年化した配水施設を耐震性能を備えた施設に計画的かつ効果的に更新・改良します。  ・配水管更新工事 ・配水本管更新工事 ・配水施設整備工事					* 配水管更新工事 32.7km * 配水本管更新工事 2.9km * 配水施設整備工事 3施設	4,784,344
施策	1-(2)	事業年度	>>	23	24	25	>>	
8 水道施設保全事業 (水運用課)  止まらない水道のための 施設の最適運用		水道施設の改修又は更新をアセットマネジメント手法を用いて、計画的に実施します。  ・配水池等修繕工事 ・大規模施設修繕工事 ・外溝施設修繕工事 ・配水池内清掃作業					* 施設の劣化度に応じた修繕の実施	267,000
施策	1-(2)	事業年度	>>	23	24	25	>>	
9 配水施設電気計装設備更新事業 (水運用課)  止まらない水道のための 施設の最適運用		経年化した配水電気設備を更新計画に基づき適切に更新します。  ・森崎配水池他緊急遮断弁改良工事 ・逸見総合管理センター空調設備改良工事 ・野比高区ポンプ所ポンプ設備改良工事 ・水運用システム改良工事ほか					* 配水電気設備の故障に起因する断水日数 0日	1,252,138
施策	1-(2)	事業年度	>>	23	24	25	>>	

1 安全で安定した水道水の供給

(単位 千円)

事業名		事業内容					当該実行計画期間中の目標	H23～H25 事業費
10 鉛給水管対策事業 (水道管路整備課) (水道管路維持課)  止まらない水道のための 施設の最適運用		漏水防止及び水質のさらなる向上を図り、安全で安定した水道水を供給するため、市内に残存する鉛給水管の取替工事を行います。  ・鉛給水管取替工事					* 鉛給水管取替件数 年1,563件	1,469,132
施策	1-(2)	事業年度	>>	23	24	25	>>	
11 鉛給水管使用者への戸別周知 (給排水課)  止まらない水道のための 施設の最適運用		鉛給水管を使用しているお客さまへ、その状況や局の取り組みについて戸別周知します。  ・マッピングシステムより対象家屋の抽出 ・料金課使用者データとの突合せによる対象者リストの作成 ・周知文作成封かん(ポストックス印刷)及び発送 ・問い合わせ対応など					* 郵送による戸別周知	4,172
施策	1-(2)	事業年度	>>	23	24	25	>>	
12 小規模水源の安定運用 (水運用課)  止まらない水道のための 施設の最適運用		走水膜処理施設の安定した運用の継続と、半原系統休止施設の維持管理を行います。  ・走水水源地の膜処理設備の運用と維持管理 ・半原系統の適正な維持管理					* 走水膜処理施設の設備障害による断水日数 0日	9,952
施策	1-(2)	事業年度	>>	23	24	25	>>	
13 有馬系統施設整備事業 (水運用課)  止まらない水道のための 施設の最適運用		有馬浄水場の施設・設備について、更新計画に基づき適切な管理・更新を行います。  ・有馬浄水場活性炭吸着池活性炭取替作業ほか					* 有馬浄水場の施設・設備の不具合に起因する浄水処理停止日数 0日	384,349
施策	1-(2)	事業年度	>>	23	24	25	>>	



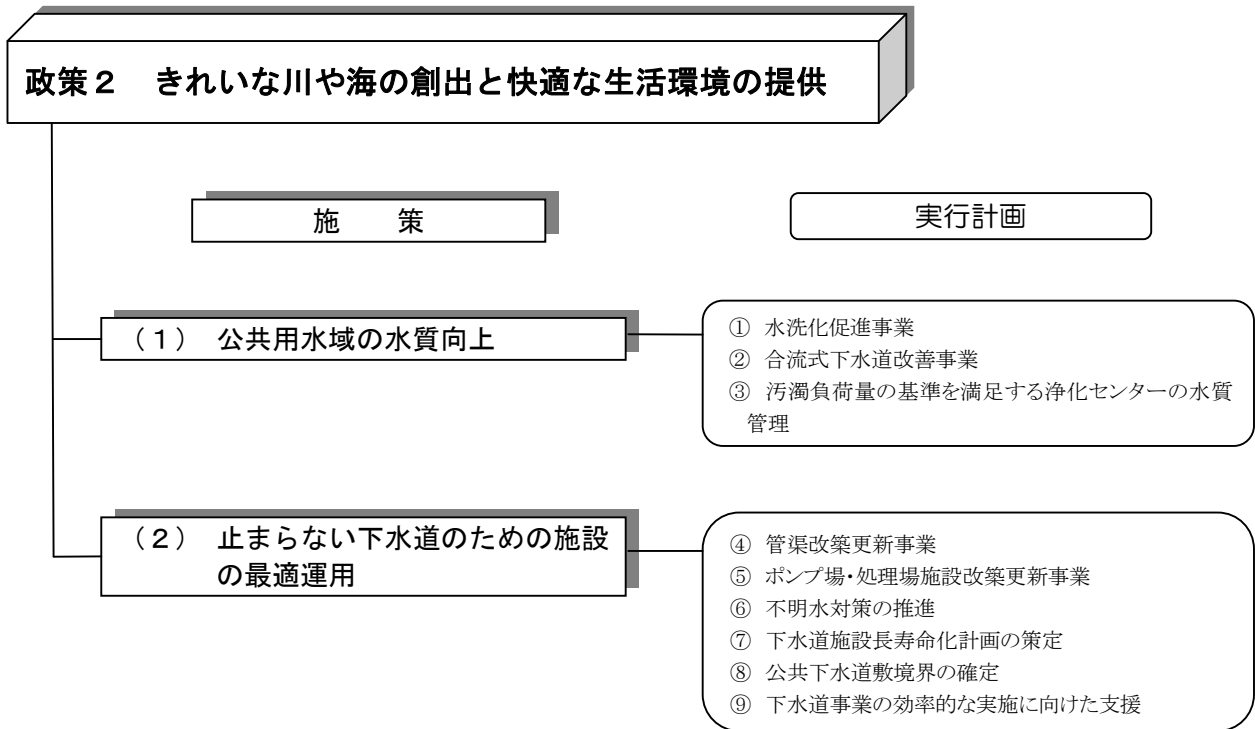
(単位 千円)

事業名		事業内容					当該実行計画期間中の目標	H23～H25 事業費
14	小雀系基幹施設整備事業 (水運用課)  止まらない水道のための 施設の最適運用	横須賀市及び横浜市との共同施設である小雀系統の基幹施設の整備を行います。  ・寒川取水施設ポンプ設備更新工事ほか					* 小雀系統断水事故日数 0日	1,700,017
施策	1-(2)	事業年度	>>	23	24	25	>>	
15	運転管理事業 (水運用課)  止まらない水道のための 施設の最適運用	水運用及び浄水場運転管理業務を安定的に実施するため、運転管理業務受託者のスキル向上を受託者とともに図ります。  ・受託者の技術向上のためのスキルアップ指導の実施 ・水運用及び浄水処理技術の向上と継承のためのOJTの強化 ・上下水道局運転管理業務委託評価委員会による検証評価の実施					* 水運用運転管理に係る減断水発生日数 0日 * 浄水場運転管理に係る浄水停止発生日数 0日	464,310
施策	1-(2)	事業年度	>>	23	24	25	>>	
16	共同事業における効率的な水運用 (水運用課)  止まらない水道のための 施設の最適運用	共同事業の内容精査と協議を積極的に実施するとともに、有馬系統ほか各系統別の費用を十分に考慮した水源系統別水運用を実施することにより、水運用コストの最小化を図ります。  ・合理的な系統運用の検討と実施によるコストの縮減 ・他事業体と連携し、危機管理訓練の実施・検証と体制の再整備 ・県内水道事業体との共同による城山ダム等共同施設維持管理事業ほかの共同事業を的確に実施し、水源水質の保全を図る。					* 系統別水運用に係る断水発生日数 0日	2,347,131
施策	1-(2)	事業年度	>>	23	24	25	>>	

## 2 きれいな川や海の創出と快適な生活環境の提供

環境に対する社会的な要請の高まりとともに、下水道事業が果たすべき役割はこれまで以上に重要です。「公衆衛生の向上」や「公共用水域の水質向上」などに取り組みます。

### ◇施策の体系



(単位 千円)

事業名		事業内容					当該実行計画期間中の目標	H23～H25事業費
1	水洗化促進事業 (給排水課)  公共用水域の水質向上	下水道未接続家屋への訪問及び文書督促を行います。  ・戸別訪問督促など 6千戸 ・援助措置 水洗化工事資金融資あっせん 共同私設下水道工事費補助 低宅地ポンプ設置費補助					*平成25年度 水洗化人口率 96.3%	43,175
施策	2-(1)	事業年度	>>	23	24	25	>>	
2	合流式下水道改善事業 (下水道管渠課) (水再生課)  公共用水域の水質向上	公共用水域の水質改善に寄与するため、汚水バイパス、遮集管及び雨水滞水池の整備を行い、合流式下水道の改善を促進します。  ・浦賀・馬掘汚水バイパス管建設 ・日の出ポンプ場雨水滞水池建設 ・鷹取No. 3 雨水滞水池実施設計委託 ・上町地区ほか遮集管実施設計委託 ・鷹取No. 3 雨水滞水池建設 ・下町第2地区雨水管建設 ・上町地区ほか遮集管建設					*平成25年度 合流式下水道改善率 100%	2,451,500
施策	2-(1)	事業年度	>>	23	24	25	>>	
3	汚濁負荷量の基準を満足する浄化センターの水質管理 (水再生課)  公共用水域の水質向上	水質総量規制対象の3浄化センター(下町浄化センター、上町浄化センター及び追浜浄化センター)において自動計測器による汚濁負荷量の測定を行い、基準に適合した放流水を排出します。  ・浄化センターの化学的酸素要求量、窒素含有量、りん含有量に係る自動計測器の維持管理  ・良好な放流水質を維持する運転管理					*基準値を満たす放流水質の維持	0
施策	2-(1)	事業年度	>>	23	24	25	>>	

2 きれいな川や海の創出と快適な生活環境の提供

(単位 千円)

事業名		事業内容					当該実行計画期間中の目標	H23～H25事業費
4	管渠改築更新事業 (下水道管渠課)	下水道管路施設の改築・修繕計画及び維持管理計画を策定します。併せて、施設の長寿命化及び機能の効率化を図るため改築・更新を行います。  ・本管移設、本管布設替、本管更生、スパン補修、取付管更生、マンホール蓋取替、本管詳細調査、本管更生モニタリング、管口調査、マンホール蓋調査、路面復旧					*平成25年度 下水管の改築・更新達成率 75.9%	1,363,500
	止まらない下水道のための施設の最適運用		事業年度	>>	23	24		
5	ポンプ場・処理場施設改築更新事業 (水再生課)	施設の長寿命化及び機能の効率化を図るため、改築・更新を行います。  ・ポンプ場施設改築・更新(18ポンプ場施設) ・下町浄化センター改築・更新 ・上町浄化センター改築・更新 ・追浜浄化センター改築・更新 ・西浄化センター改築・更新					*平成25年度 機械・電気設備の改築更新進捗度 9.1%	6,073,000
	止まらない下水道のための施設の最適運用		事業年度	>>	23	24		
6	不明水対策の推進 (下水道管渠課)	ポンプ場及び処理場の処理能力を軽減させるため、雨天時における管渠への浸入不明水の原因箇所を把握します。  ・野比地区 ・長沢・津久井地区 ・武山地区 ・大楠地区 ・長坂地区					*平成25年度 西地区における不明水調査実施率 48.8%	157,000
	止まらない下水道のための施設の最適運用		事業年度	>>	23	24		
施策	2- (2)	事業年度	>>	23	24	25	>>	

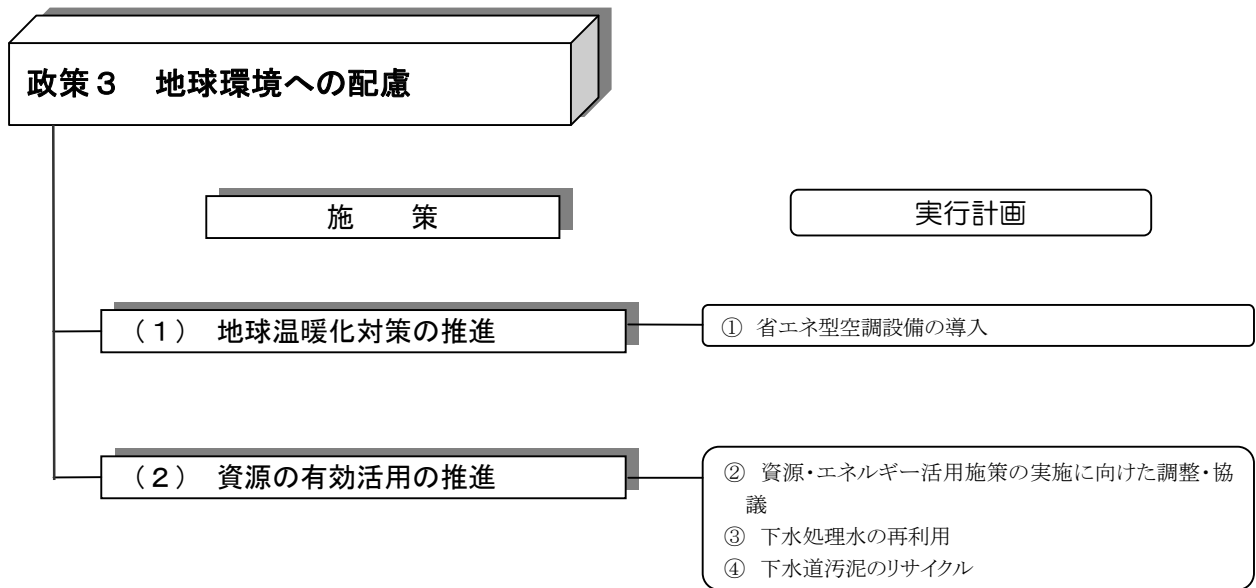
(単位 千円)

事業名		事業内容					当該実行計画期間中の目標	H23～H25 事業費
7	下水道施設長寿命化計画の策定 (水再生課)	<p>国の支援制度に則り、施設の長寿命化に寄与する機器の部分補修と改築更新を併せた長寿命化計画を策定します。</p> <p>計画策定のため、設備の主要部品毎の劣化状態を把握するための詳細診断を委託します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・劣化状態診断委託</li> <li>・計画策定</li> </ul>					<ul style="list-style-type: none"> <li>*長寿命化対策対象設備の主要部品毎の劣化状態診断委託の実施</li> <li>*計画策定及び国への申請</li> </ul>	8,864
止まらない下水道のための施設の最適運用								
施策	2-(2)	事業年度	»	23	24	25	»	
8	公共下水道敷境界の確定 (資産活用課)	<p>未確定の公共下水道敷(水路)と隣接地との境界確定を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・境界確定測量委託</li> <li>・境界確定台帳データ作成委託</li> <li>・境界確定測量費補助金</li> <li>・境界標購入</li> </ul>					<ul style="list-style-type: none"> <li>*境界確定延長年2.5km</li> </ul>	26,676
止まらない下水道のための施設の最適運用								
施策	2-(2)	事業年度	»	23	24	25	»	
9	下水道事業の効率的な実施に向けた支援 (技術推進課)	<p>更なる下水道機能向上を図るための事業(合流改善、高度処理、地震対策、浸水対策、資源循環)を施設統廃合や改築更新事業と連携させて、効率的に実施するための支援を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・マスタープラン及び下水道施設基本計画を実行するための調整</li> <li>・下水道事業認可との整合に加え、適宜認可変更</li> <li>・方針未確定事業の検討・調整</li> </ul>					<ul style="list-style-type: none"> <li>*マスタープラン及び下水道施設基本計画の実行支援</li> </ul>	0
止まらない下水道のための施設の最適運用								
施策	2-(2)	事業年度	»	23	24	25	»	

### 3 地球環境への配慮

環境に対する社会的な要請の高まりとともに、水道事業及び下水道事業が果たすべき役割はこれまで以上に重要になると考えます。水道事業及び下水道事業は、事業活動において使用するエネルギー量も多いことから、地球温暖化対策、資源の有効活用にも引き続き取り組みます。

#### ◇施策の体系



(単位 千円)

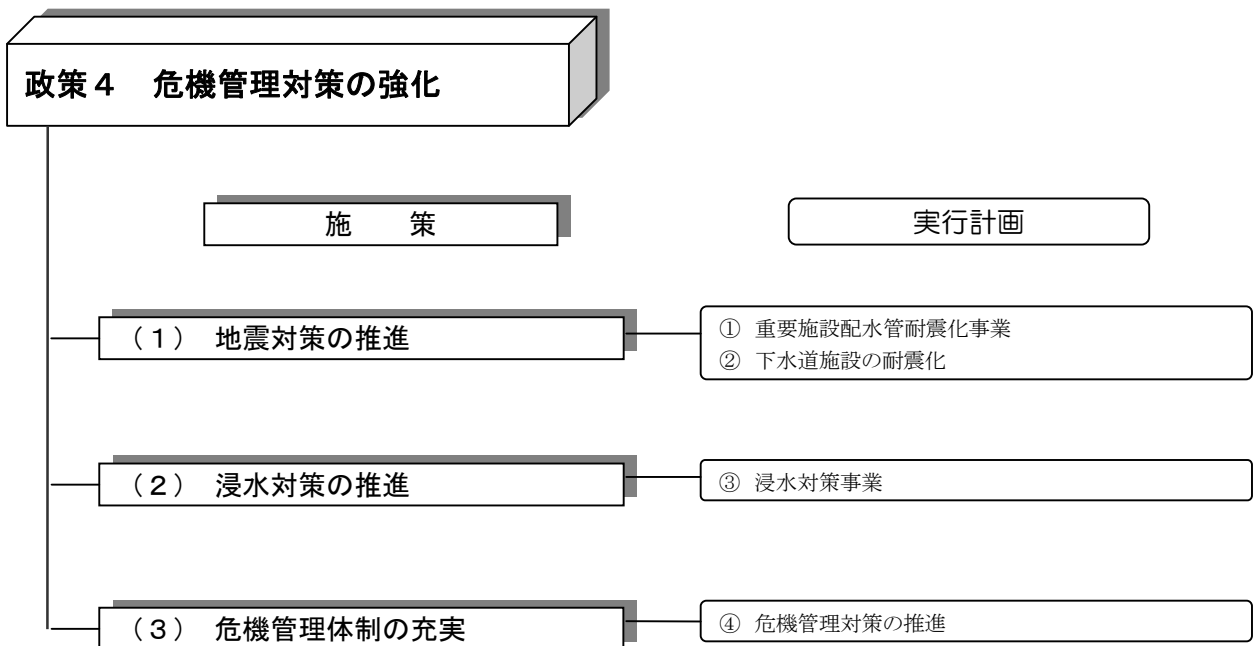
事業名		事業内容						当該実行計画期間中の目標	H23～H25事業費
1	省エネ型空調設備の導入  (水運用課)  地球温暖化対策の推進	逸見総合管理センター空調設備を高効率型に更新しCO <sub>2</sub> 排出量を削減します。  ・空調設備工事 一式						* 電力量の削減 年11,560kWh * CO <sub>2</sub> の削減 年4,370kg /CO <sub>2</sub>	158,871
施策	3-(1)	事業年度	»	23	24	25	»		
2	資源・エネルギー活用 施策の実施に向けた調整・協議  (技術推進課)  資源の有効活用の推進	「リン除去」「污泥炭化燃料化」「浄化センターの統合」など、これまでの検討結果を踏まえて、実施に向けた調整・協議を行います。  ・取引先の検討及び契約方法の調整						* 方針決定・事業化に向けた準備	0
施策	3-(2)	事業年度	»	23	24	25	»		
3	下水処理水の再利用  (水再生課)  資源の有効活用の推進	下水処理水を浄化センター内の機械洗浄や冷却水として使用し、リサイクルを進めます。  ・下水処理水を浄化センター内の機械洗浄や冷却水として使用						* 下水処理水使用量 年 8,890,000m <sup>3</sup> 以上	0
施策	3-(2)	事業年度	»	23	24	25	»		
4	下水道污泥のリサイクル  (水再生課)  資源の有効活用の推進	污泥焼却灰をセメントや改良土の材料として、全量リサイクルします。  ・污泥焼却灰をセメントや改良土の材料として、全量リサイクル						* 下水道污泥リサイクル率 100%	107,850
施策	3-(2)	事業年度	»	23	24	25	»		

## 4 危機管理対策の強化

本市の地理的・地形的特性を踏まえ、浸水対策及び施設の耐震化による自然災害への予防的措置を進めます。さらに、自然災害も含めたさまざまな危機に対応できるようにするため、危機発生時の早期復旧体制の整備を進めます。

施設整備には多額の費用を要することから、施設の更新に併せて計画的に実施するなどをして、効率的に進めます。

### ◇施策の体系





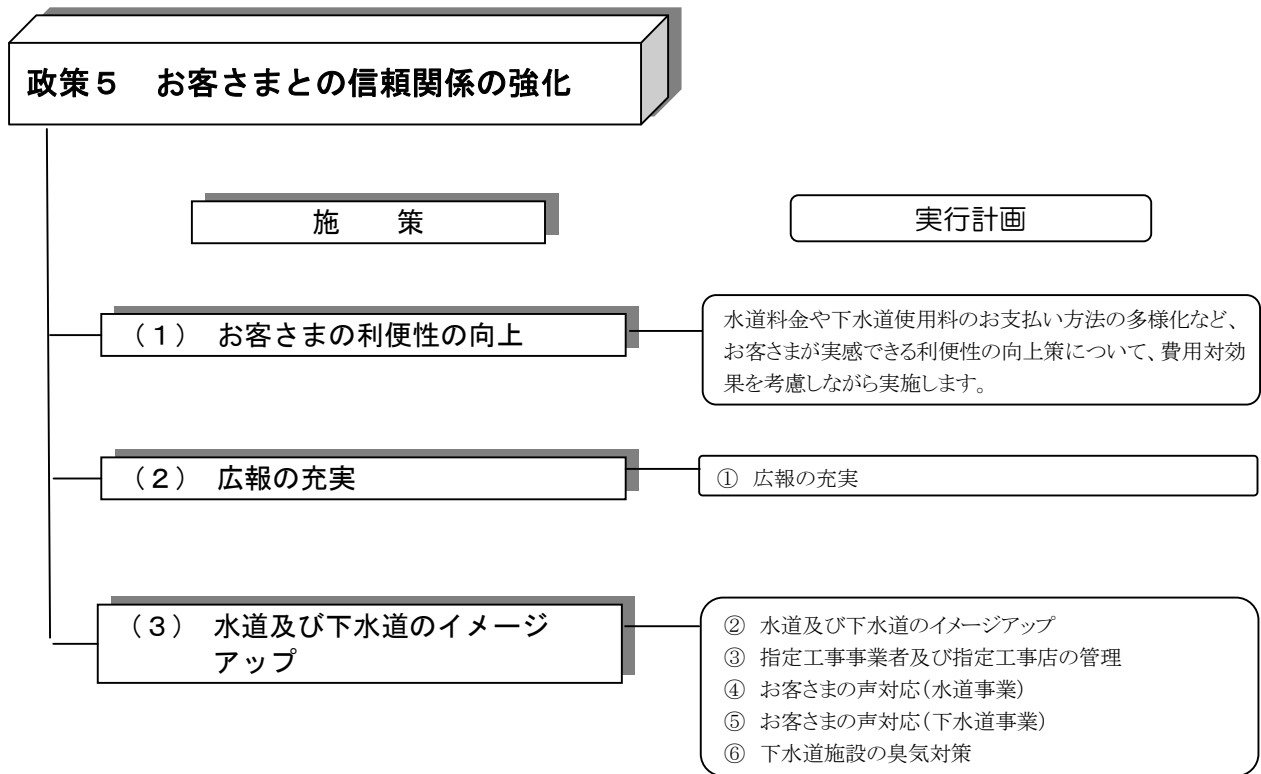
(単位 千円)

事業名		事業内容					当該実行計画期間中の目標	H23～H25 事業費
1	重要施設配水管耐震化事業 (水道管路整備課)  地震対策の推進	災害時の安定給水を図るため、医療施設及び避難所などの重要施設の配水管を耐震性能を備えた管種に布設替えを行います。 ・横須賀共済病院分院 ・衣笠みんなの家 ・池上市民プラザ ・北下浦市民プラザ					* 重要施設配水管耐震化工事 4件	44,372
施策	4- (1)	事業年度	>>	23	24	25	>>	
2	下水道施設の耐震化 (水再生課)  地震対策の推進	大規模地震時における、ポンプ場施設及び終末処理場施設の機能維持のため、耐震補強を行い施設の耐震化率の向上を図ります。 ・馬堀ポンプ場耐震補強 ・舟倉第2ポンプ場耐震補強 ・舟倉ポンプ場耐震補強 ・西浄化センター耐震診断及び耐震補強設計 ・西浄化センター耐震補強					* 平成25年度 ポンプ場・ 処理場の耐 震化率 45.5%	366,000
施策	4- (1)	事業年度	>>	23	24	25	>>	
3	浸水対策事業 (下水道管渠課)  浸水対策の推進	地球温暖化や都市化の進展による雨水排除量の増加に対応し、浸水被害を防止するため、雨水排水施設を整備します。  ・追浜地区雨水幹線整備 ・新港排水区雨水整備 ・池田排水区雨水整備 ・船越排水区雨水整備 ・追浜地区雨水第2幹線実施設計					* 平成25年度 整備延長率 82.4%	1,787,500
施策	4- (2)	事業年度	>>	23	24	25	>>	
4	危機管理対策の推進 (総務監理課)  危機管理体制の充実	職員による組織的な防災能力の向上、対応への自信、災害時などでの行動の理解、災害対策に取り組む意識の定着のため、外部防災訓練(町内会など)に対応できる体制を確立します。  ・局内防災訓練 ・局内講習会 ・各ランク現状職員選抜による実践及び講習会					* 平成25年度 防災訓練で講 演ができる職 員 15人 防災訓練で概 要説明ができ る職員 30人 防災訓練で機 器操作ができ る職員 200人	81
施策	4- (3)	事業年度	>>	23	24	25	>>	

**5 お客さまとの信頼関係の強化**

お客さまの満足度をさらに高めるために、支払い方法の拡充などお客さまの利便性向上を図ります。また、お客さまの多様なニーズを踏まえた運営を進めるため、お客さまへの情報提供だけでなく、お客さまとのコミュニケーションを充実させ、お客さまの事業に対する理解と信頼を得ていきます。

◇施策の体系



(単位 千円)

事業名		事業内容					当該実行計画期間中の目標	H23～H25事業費
1	広報の充実 (経営企画課)	<p>お客さまとの信頼関係の強化のため、お客さまへ様々な媒体を通じて情報提供します。また、お客さまとのコミュニケーションを充実させた広報を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 出前授業の実施</li> <li>・ 水のポスターの募集</li> <li>・ 上下水道局情報紙の発行</li> <li>・ よこすか水道 水の広場の運営</li> </ul>					<p>＊平成25年度 出前授業実施小学校数 34校</p>	23,877
施策	5- (2)	事業年度	>>	23	24	25	>>	
2	水道及び下水道のイメージアップ (経営企画課)	<p>お客さまとの接点がある場面で職員がPRを行い、水道及び下水道へのイメージの向上を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ お客さまとの各接点(窓口、広報イベントなど)において、全職員によるPR活動</li> <li>・ 走水水源地の開放など、水道、下水道施設の公開</li> </ul>					<p>＊お客さまにイメージに関するアンケートを実施し、「良い」の割合80%以上</p>	9,090
施策	5- (3)	事業年度	>>	23	24	25	>>	
3	指定工事事業者及び指定工事店の管理 (給排水課)	<p>指定給水装置工事事業者制度、指定下水道工事店制度及び給排水工事の位置づけについて、事業者及びお客さまに周知します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ HP (ホームページ) への掲載</li> <li>・ 市広報紙への掲載</li> <li>・ 建築事業者団体などへの情報提供</li> </ul>					<p>＊給排水工事の位置付けなどの周知</p>	0
施策	5- (3)	事業年度	>>	23	24	25	>>	

5 お客さまとの信頼関係の強化

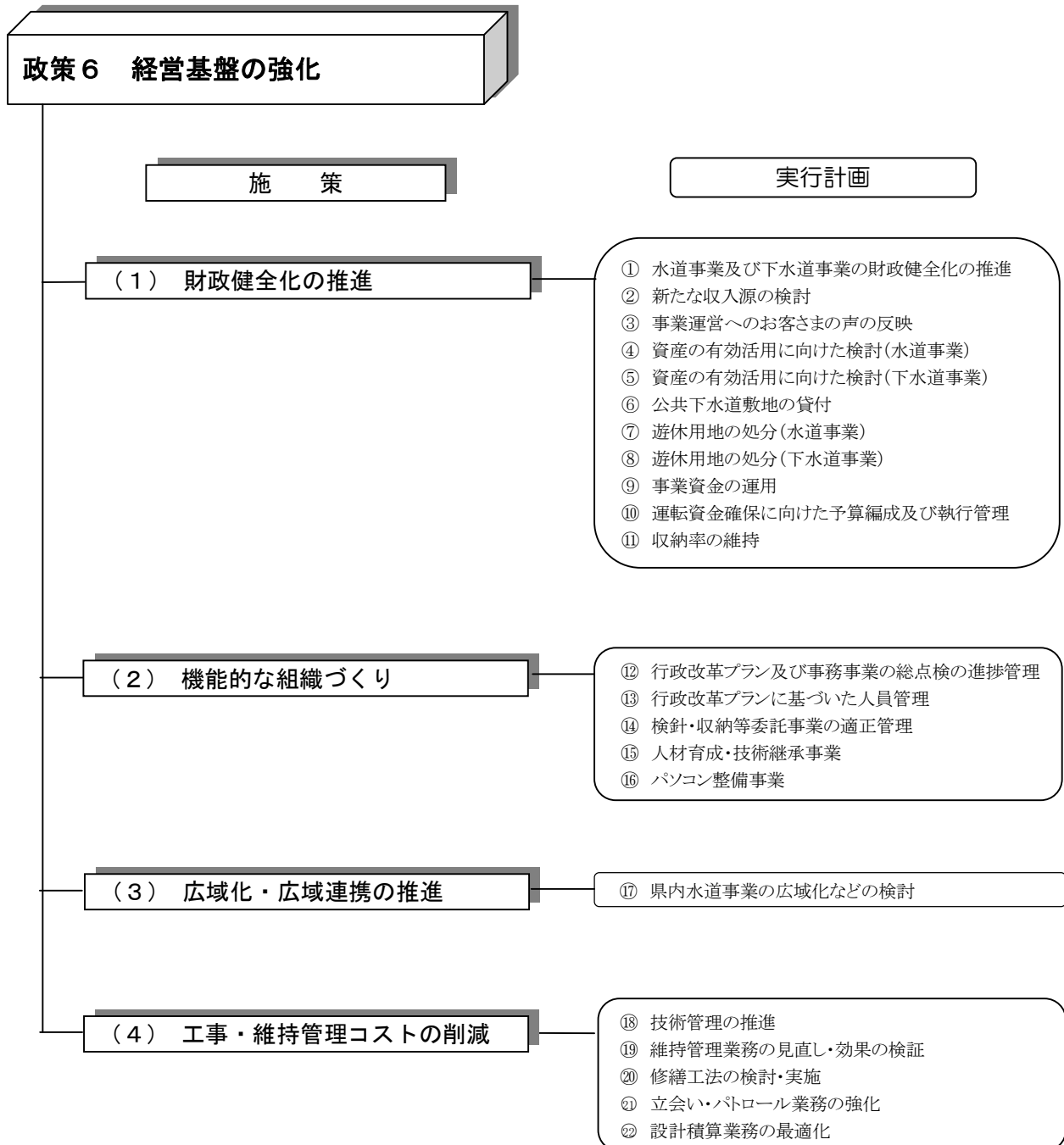
(単位 千円)

事業名		事業内容					当該実行計画期間中の目標	H23～H25事業費
4	お客さまの声対応 (水道事業)  (水道管路維持課)  水道及び下水道の イメージアップ	<p>お客さまから寄せられる要望及び相談に的確かつ迅速に対応することで、お客さまの信頼度向上を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・漏水調査・相談受付</li> <li>・漏水調査実施</li> <li>・漏水修理</li> </ul>					* 要望及び相談に対する的確かつ迅速な対応	1,200
	施策	5-(3)	事業年度	>>	23	24		
5	お客さまの声対応 (下水道事業)  (下水道管渠課)  水道及び下水道の イメージアップ	<p>お客さまから寄せられる要望及び相談に、的確かつ迅速に対応することで、お客さまの信頼度向上を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・要望・相談受付</li> <li>・現地調査</li> <li>・要望処理</li> </ul>					* 要望及び相談に対する的確かつ迅速な対応	150
	施策	5-(3)	事業年度	>>	23	24		
6	下水道施設の臭気対策 (水再生課)  水道及び下水道の イメージアップ	<p>浄化センター及びポンプ場周辺の臭気対策のため、脱臭設備を適正に管理し、敷地境界線の臭気測定により臭気環境の把握を行い、臭気拡散を防止します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・浄化センター及びポンプ場の脱臭設備の維持管理</li> <li>・浄化センター敷地境界線臭気等測定調査委託</li> </ul>					* 臭気を各浄化センターの敷地境界線の臭気指数規制の基準値の満足	223,332
	施策	5-(3)	事業年度	>>	23	24		

## 6 経営基盤の強化

経営基盤を強化するために、水道料金及び下水道使用料の適正化と同時に新しい収入源について検討を進め、収入の確保を目指します。また、機能的な組織づくり、広域化・広域連携、一体的な施設整備を進めることにより、経営の効率化を進めると同時に、職員の技術力の向上を図り、安定した事業運営体制を整えます。

## ◇施策の体系



6 経営基盤の強化

(単位 千円)

事業名		事業内容					当該実行計画期間中の目標	H23～H25事業費
1	水道事業及び下水道事業の財政健全化の推進 (経営企画課)	<p>「いつでも安心して使える止まらない水道・下水道」を目指し、施設の長寿命化や効率化により、維持管理・更新に係る経費を平準化・低減します。また事業運営については新たな収入確保や、民間的経営手法の導入などにより経営基盤の強化を目指します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事務事業の見直しなどにより事業資金の確保</li> <li>・一般会計から下水道事業会計への基準外繰出の検討</li> </ul>					<p>*平成25年度事業資金確保 水道事業 3,858百万円、 下水道事業 258百万円</p>	0
施策	6-(1)	事業年度	>>	23	24	25	>>	
2	新たな収入源の検討 (経営企画課)	<p>水道料金及び下水道使用料収入以外の収入源を確保するため、これまでに培った技術や知識などの資産を活用した、新たな収入源を検討します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・増収策の取組みについて計画を策定し、料金収入以外の収入の増収を図る。</li> <li>・新たな水道事業の展開方法について調査・研究を実施する。</li> </ul>					<p>*増収策の計画の策定と取組み</p>	50
施策	6-(1)	事業年度	>>	23	24	25	>>	
3	事業運営へのお客さまの声の反映 (経営企画課)	<p>事業運営の透明性確保のため、お客さまや専門家からご意見をいただく場として(仮称)アドバイザー会議と専門委員を設置します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(仮称)アドバイザー会議の設置</li> <li>・専門委員の設置</li> </ul>					<p>*ご意見などの事業運営への反映</p>	291
施策	6-(1)	事業年度	>>	23	24	25	>>	

(単位 千円)

事業名		事業内容					当該実行計画期間中の目標	H23～H25事業費
4 資産の有効活用に向けた検討（水道事業） （資産活用課）  財政健全化の推進		水道施設の維持管理上支障のない管理用地を売却又は有償使用により増収を図り、また無償使用においても、維持管理費の削減を図るため検討します。  ・現地調査 ・売却又は使用許可					*平成23年度調査実施・計画策定 *平成24年度・25年度計画に基づき実施	0
施策	6-（1）	事業年度	»	23	24	25	»	
5 資産の有効活用に向けた検討（下水道事業） （資産活用課）  財政健全化の推進		用途に供していない公共下水道敷の売却及び使用許可に向けた調査・検討を経て、売却及び使用許可を進めていきます。  ・現地調査 ・売却又は使用許可					*平成23年度調査実施・計画策定 *平成24年度・25年度計画の基づき実施	0
施策	6-（1）	事業年度	»	23	24	25	»	
6 公共下水道敷地の貸付 （資産活用課）  財政健全化の推進		公共下水道敷地の使用許可及び使用料の賦課、徴収を行います。  ・公共下水道敷地（水路）の貸付					*年809件 34,763千円	▲104,289
施策	6-（1）	事業年度	»	23	24	25	»	

(単位 千円)

事業名		事業内容					当該実行計画期間中の目標	H23～H25 事業費
7 遊休用地の処分(水道事業) (資産活用課)  財政健全化の推進		利用計画のない水道施設用地などを売却し、収入の確保及び維持管理費の削減を図ります。  ・海老名市ほかへ売却					*売却予定額 81,606千円	▲81,606
施策	6-(1)	事業年度	»	23	24	25	»	
8 遊休用地の処分(下水道事業) (資産活用課)  財政健全化の推進		用途に供さなくなった公共下水道敷(水路)を売却します。  ・用途に供さなくなった公共下水道敷(水路)の売却					*売却予定額 68,237千円	▲68,237
施策	6-(1)	事業年度	»	23	24	25	»	
9 事業資金の運用 (経理料金課)  財政健全化の推進		一般会計及び病院事業会計と情報交換を積極的に行い、横須賀市全体の相殺額を活用し、譲渡性預金、大口定期預金により運用を図り、安全性を考慮した上で、最適な運用を行います。  ・譲渡性預金、大口定期預金による運用					*平成25年度 定期預金利息 水道事業 2,000千円 下水道事業 250千円 *平成25年度 普通預金利息 水道事業 100千円 下水道事業 50千円	▲11,600
施策	6-(1)	事業年度	»	23	24	25	»	



(単位 千円)

事業名		事業内容					当該実行計画期間中の目標	H23～H25事業費
10	運転資金確保に向けた 予算編成及び執行管理 (経理料金課) 財政健全化の推進	限られた資金を有効に活用するため、事業内容を精査し予算化するとともに、執行にあたっては必要性・緊急性などを再検討し、不要不急の事業は執行を凍結します。 ・ 予算編成 ・ 執行管理					＊ 純利益の確保 ＊ 事業資金の確保	0
施策	6－(1)	事業年度	>>	23	24	25	>>	
11	収納率の維持 (経理料金課) 財政健全化の推進	収納率の目標水準を維持し、財政の健全化に寄与します。 ・ 早期収納 ・ 滞納整理強化					＊ 平成25年度 検針後2年 経過分の収 納率 水道料金 99.9%以上 下水道使用 料 99.9%以上	0
施策	6－(1)	事業年度	>>	23	24	25	>>	
12	行政改革プラン及び事 務事業の総点検の進捗 管理 (経営企画課) 機能的な組織づくり	平成22年度に策定した行政改革プラン及び事務事業の総点検について、効果額の着実な達成に向けて、進捗管理を行います。 行政改革プラン ・ 共通事業 4件 ・ 水道事業 13件 ・ 下水道事業 12件 合計 29件					＊ 削減効果額 水道事業 207,249千円 下水道事業 139,825千円	0
施策	6－(2)	事業年度	>>	23	24	25	>>	
13	行政改革プランに基づ いた人員管理 (総務監理課) 機能的な組織づくり	平成22年度に実施した行政改革プランの結果や組織改正に基づいて、適正な人員管理を行います。 ・ 担当業務の見直し					＊ 正規職員 8 名削減	0
施策	6－(2)	事業年度	>>	23	24	25	>>	

6 経営基盤の強化

(単位 千円)

事業名		事業内容					当該実行計画期間中の目標	H23～H25 事業費
14 検針・収納等委託事業の適正管理 (経理料金課)		<p>外部委託している検針・収納等委託事業について、管理目標に基づき、検針・収納・滞納整理・システム管理などの各業務が適切に遂行されているか逐次検証・指導し、適正に管理していきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「検針等料金関係業務受託者評価実施要領」の見直し</li> <li>・受託者評価委員会による受託事業者の業務処理及び業務改善努力への取り組みやその効果などの評価</li> </ul>					* 検針・収納・滞納整理・システム管理などの委託業務の適正管理	0
機能的な組織づくり								
施策	6-(2)	事業年度	>>	23	24	25	>>	
15 人材育成・技術継承事業 (総務監理課)		<p>上下水道局人材育成計画に基づき、水道事業・下水道事業のプロフェッショナルな人材を育成するための研修の実施及び技術継承を推進します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・研修計画に基づく研修の実施</li> <li>・各課で実施するOJT及び職場集合研修の実施</li> <li>・マイスター制度による技術研修の推進</li> </ul>					* 平成25年度技術継承研修時間 470時間	18,822
機能的な組織づくり								
施策	6-(2)	事業年度	>>	23	24	25	>>	
16 パソコン整備事業 (総務監理課)		<p>最新OSに対応した機種への更新とセキュリティ対策を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・パソコンの更新</li> <li>・内蔵ハードディスクのデータ暗号化</li> </ul>					* 一般事務処理用パソコンの更新 年56台	30,714
機能的な組織づくり								
施策	6-(2)	事業年度	>>	23	24	25	>>	

(単位 千円)

事業名		事業内容					当該実行計画期間中の目標	H23～H25事業費
17	県内水道事業の広域化などの検討  (技術推進課) (水運用課)  広域化・広域連携の推進	平成22年8月の「神奈川県内水道事業検討委員会」報告を受け、県内他水道事業者と具体的な調整を進めます。  ・5事業体による水質管理センター(仮称)の設置に向けた検討					* 県内5事業者による「水質管理センター(仮称)」の稼働に向けた具体的な検討の継続	0
施策	6-(3)	事業年度	>>	23	24	25	>>	
18	技術管理の推進  (水道管路整備課)  工事・維持管理コストの削減	効率的で効果的な施設再構築を推進するため、長寿命化に対応した仕様設計、請負工事の品質を確保する施工管理型検査体制、及び施工者への技術支援などを実施します。  ・上水道土木工事共通仕様書の改訂及び同施工管理基準書の策定 ・水道施設設計業務委託共通仕様書の策定及び上水道電機設備工事共通仕様書の策定 ・水道施設維持管理等業務委託積算基準の策定及び積算基準書の改訂 ・配水管技術講習会の実施					* 施工及び工事目的物の品質を確保	840
施策	6-(4)	事業年度	>>	23	24	25	>>	
19	維持管理業務の見直し・効果の検証  (下水道管渠課)  工事・維持管理コストの削減	平成22年度に業務内容を見直した雨水ます清掃業務、公共下水道用地伐開清掃業務、公共下水道管路施設巡回業務などの見直しの効果を検証し、より効果的な業務となるよう検討します。  ・委託業務発注準備 ・委託業務実施 ・効果の検証					* 業務量及び業務内容の最適化	0
施策	6-(4)	事業年度	>>	23	24	25	>>	

6 経営基盤の強化

(単位 千円)

事業名		事業内容					当該実行計画期間中の目標	H23～H25事業費
20	修繕工法の検討・実施 (下水道管渠課)  工事・維持管理コストの削減	交換によらない修繕や既存施設の有効活用など、低価格かつ効果のある修繕工法を検討・実践することで、より費用対効果の高い修繕を実施します。  ・修繕工法の検討 ・効果の検証 ・修繕工法の実践					＊費用対効果の高い修繕の実践 ＊修繕費用の抑制	0
施策	6－(4)	事業年度	≫	23	24	25	≫	
21	立会い・パトロール業務の強化 (下水道管渠課)  工事・維持管理コストの削減	他企業工事の立会い業務を強化し、管渠損傷事故を未然に防ぐことで、修繕に係る経費・時間を削減します。 また、パトロール業務を強化し、管渠損傷事故の抑制・事故発見に努めます。  ・他企業工事の立会い業務強化 ・パトロール業務の強化					＊第三者に起因する管渠損傷事故の抑制	0
施策	6－(4)	事業年度	≫	23	24	25	≫	
22	設計積算業務の最適化 (水道管路整備課) (下水道管渠課)  工事・維持管理コストの削減	設計積算業務を円滑に実施し、効率的な業務推進を図ります。  ・設計積算システム保守及びデータ使用 ・資材単価特別調査委託(下水道事業)					＊設計積算業務の円滑実施	39,973
施策	6－(4)	事業年度	≫	23	24	25	≫	

# 索 引

# 1 課別事業索引

担当課名	政策	施策	事業名	ページ
総務監理課	1	(2)	4 管路整備計画支援ソフトの構築	10
	4	(3)	4 危機管理対策の推進	21
	6	(2)	13 行政改革プランに基づいた人員管理	29
	6	(2)	15 人材育成・技術継承事業	30
	6	(2)	16 パソコン整備事業	30
経営企画課	5	(2)	1 広報の充実	23
	5	(3)	2 水道及び下水道のイメージアップ	23
	6	(1)	1 水道事業及び下水道事業の財政健全化の推進	26
	6	(1)	2 新たな収入源の検討	26
	6	(1)	3 事業運営へのお客さまの声の反映	26
	6	(2)	12 行政改革プラン及び事務事業の総点検の進捗管理	29
経理料金課	6	(1)	9 事業資金の運用	28
	6	(1)	10 運転資金確保に向けた予算編成及び執行管理	29
	6	(1)	11 収納率の維持	29
	6	(2)	14 検針・収納等委託事業の適正管理	30
資産活用課	2	(2)	8 公共下水道敷境界の確定	17
	6	(1)	4 資産の有効活用に向けた検討(水道事業)	27
	6	(1)	5 資産の有効活用に向けた検討(下水道事業)	27
	6	(1)	6 公共下水道敷地の貸付	27
	6	(1)	7 遊休用地の処分(水道事業)	28
	6	(1)	8 遊休用地の処分(下水道事業)	28
技術推進課	1	(1)	2 残留塩素濃度低減化の推進	9
	2	(2)	9 下水道事業の効率的な実施に向けた支援	17
	3	(2)	2 資源・エネルギー活用施策の実施に向けた調整・協議	19
	6	(3)	17 県内水道事業の広域化などの検討	31
給排水課	1	(1)	3 直結給水の推進	9
	1	(2)	11 鉛給水管使用者への戸別周知	12
	2	(1)	1 水洗化促進事業	15
	5	(3)	3 指定工事事業者及び指定工事店の管理	23

担当課名	政策	施策	事業名	ページ
水運用課	1	(1)	1 水質管理体制の強化	9
	1	(2)	7 配水施設整備事業	11
	1	(2)	8 水道施設保全事業	11
	1	(2)	9 配水施設電気計装設備更新事業	11
	1	(2)	12 小規模水源の安定運用	12
	1	(2)	13 有馬系統施設整備事業	12
	1	(2)	14 小雀系基幹施設整備事業	13
	1	(2)	15 運転管理事業	13
	1	(2)	16 共同事業における効率的な水運用	13
	3	(1)	1 省エネ型空調設備の導入	19
6	(3)	17 県内水道事業の広域化などの検討	31	
水道管路整備課	1	(2)	7 配水施設整備事業	11
	1	(2)	10 鉛給水管対策事業	12
	4	(1)	1 重要施設配水管耐震化事業	21
	6	(4)	18 技術管理の推進	31
	6	(4)	22 設計積算業務の最適化	32
水道管路維持課	1	(2)	5 効率的な漏水調査の実施	10
	1	(2)	6 漏水等修理事業	10
	1	(2)	10 鉛給水管対策事業	12
	5	(3)	4 お客さまの声対応(水道事業)	24
下水道管渠課	2	(1)	2 合流式下水道改善事業	15
	2	(2)	4 管渠改築更新事業	16
	2	(2)	6 不明水対策の推進	16
	4	(2)	3 浸水対策事業	21
	5	(3)	5 お客さまの声対応(下水道事業)	24
	6	(4)	19 維持管理業務の見直し・効果の検証	31
	6	(4)	20 修繕工法の検討・実施	32
	6	(4)	21 立会い・パトロール業務の強化	32
	6	(4)	22 設計積算業務の最適化	32
水再生課	2	(1)	2 合流式下水道改善事業	15
	2	(1)	3 汚濁負荷量の基準を満足する浄化センターの水質管理	15
	2	(2)	5 ポンプ場・処理場施設改築更新事業	16
	2	(2)	7 下水道施設長寿命化計画の策定	17
	3	(2)	3 下水処理水の再利用	19
	3	(2)	4 下水道汚泥のリサイクル	19
	4	(1)	2 下水道施設の耐震化	21
	5	(3)	6 下水道施設の臭気対策	24